NEWS RELEASE



平成19年度秋冬期輸送対策について

平成19年10月11日

1.基本的な考え方

平成19年度秋冬繁忙期の輸送対策は、本年3月のダイヤ改正で実施した輸送力増強を機軸とし、お客様のピーク波動需要、季節物資の旺盛な出荷等に弾力的に対応できるよう、臨時列車の運転拡大及び曜日運休列車の復活運転などを実施します。とくに、今年度はフェリー業界の北海道航路が再編されている状況を踏まえ、北海道発着列車の輸送力を最大限強化いたします。

なお、従前から指摘されている輸送障害時における迅速かつ正確な情報の 提供など、危機管理体制の強化を図り、お客様からの信頼の向上を図ってま いります。

2. 具体的な施策

(1) 臨時列車運転による輸送力増強(別紙参照)

(2)新製コンテナの投入

秋冬期の円滑なコンテナ運用を図るため、4,000個の新製コンテナを 投入いたします。

(3)隘路区間対策

「JR貨物による輸送品質改善アクションプラン」で、お客様より強くご要望を頂いていた"福岡貨物ターミナル駅~鳥栖貨物ターミナル駅"間(約40km)の鉄道輸送力の補完として、トラックによる代行輸送を10月1日より実施しています。これにより、1日あたり片道55個分(12ft換算個)の輸送力を増強いたします。

(別紙)

臨時列車運転による輸送力増強

(1)季節物資輸送対策

地帯間	発駅	着駅	運転日	輸送力 (個)	記事
北海道↔ 関東	帯広	熊谷(タ)	9/11-10/16	100	
	熊谷(タ)	帯広	9/13-10/18	100	
	札幌(タ)	東京(タ)	10/20-12/1.4-8	100	前年5日/週→本年オール運転
	東京(タ)	札幌(タ)	10/21-12/2.5-9	100	前年5日/週→本年オール運転
北海道↔ 関西	札幌(タ)	梅田	9/13-12/22	85	火~日曜日運転
	梅田	札幌(タ)	9/13-12/21	85	月~土曜日運転

^{※(}タ)は、貨物ターミナル駅の略

(2) 年末輸送対策

地帯間	発駅	着駅	運転日	輸送力 (個)	記事
関東⇔ 北海道	隅田川	札幌(タ)	12/13-28	90	水~土曜日運転
	札幌(タ)	隅田川	12/11-29	90	水~土曜日運転
関西⇔ 関東	高松(タ)	東京(タ)	12/21. 25. 27	50	
	東京(タ)	高松(タ)	12/22. 26	50	

^{※(}タ)は、貨物ターミナル駅の略